

2 単元名 「こん虫をしらべよう」(第3学年)

(1) 単元の目標

いろいろなこん虫のからだのつくりを調べるとともに、先に学習したチョウの育ち方と比較し、こん虫には、幼虫から蛹を経ないで成虫になるものがあることをとらえることができるようにする。また、いろいろなこん虫は、どのような植物に集まるかを調べ、そこに生息するこん虫のようすから、こん虫には植物を食べたり、それをすみかにしたりして生きているものがあることをとらえることができるようにする。

(2) 単元の評価規準

	おおむね満足できる状況	十分満足できる状況
関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	<p>野外にいるこん虫に興味をもち、進んで観察して、調べようとする。</p> <p>トンボやバッタの幼虫に興味をもち、進んで世話をし、観察しようとする。</p> <p>いろいろなこん虫は、どのような場所をすみかにしているか、進んで調べようとする。</p>	<p>今までにこん虫を見つたりした経験からこん虫が集まりそうな場所で卵や幼虫や成虫を見つけ観察して、調べようとする。</p> <p>飼育箱を工夫したりえさとなりそうな植物を入れたりして進んで世話をし、観察しようとする。</p> <p>これまでにこん虫を見たりした経験からこん虫がすみかにしている場所を予想し、進んで調べようとする。</p>
思	<p>いろいろなこん虫の体のつくりを比較して、こん虫のからだのつくりのきまりにあてはめながらこん虫かどうかを確認する。</p> <p>こん虫のすみかには食べ物があり、外敵からのかくれ場所や産卵場所になっていると考えることができる。</p>	<p>いろいろなこん虫の体のつくり(足や口の形など)を比較して調べいろいろな種類のこん虫を確認する。</p> <p>産卵場所や食べ物やすみかとして植物がこん虫の生活にとってもかかわりがあると考えることができる。</p>
技 能 ・ 表 現	<p>トンボやバッタの成長の変化をチョウの育ち方と比べながら記録することができる。</p>	<p>幼虫が育っていく様子に視点を決めて観察し、特徴がわかるように体の一部を大きく記録したり、体の大きさなどを以前の様子と比較し変化が分かるように記録をとったりすることができる。</p>
知 識 ・ 理 解	<p>こん虫の体は、どれも、頭、胸、腹の3つの部分からできていて、胸にはあしが3対6本あることを理解している。</p> <p>こん虫には、卵 幼虫 成虫の順に育つものがあることを理解している。</p> <p>こん虫には、植物を食べたり、植物をすみかにしたりして生きているものがあることを理解している。</p>	<p>こん虫の体は3つの部分に分かれており、頭には食べ物を食べるための口や周りの様子を探るための目や触覚があるなど各部の働きを理解している。</p> <p>いろいろなこん虫の卵、幼虫、蛹、成虫の過程ごとに整理し、育つ様子を理解している。</p> <p>こん虫の種類によって食べる植物やすみかが違って生きていることを理解している。</p>

(3) 指導と評価の計画

次時	学 習 活 動		主な評価規準	評価の方法				
第1次	1	チョウの成虫のからだ調べて学んだこん虫の定義をもとに、いろいろなこん虫のからだのつくりを調べる。	関心・意欲・態度	ぐんぐんシート (はじめに) 観察				
	2	野外でこん虫を観察し、詳しく観察するものは、つかまえて、現地で観察するか、教室に持ち帰って観察する。観察したものは、もとのところへ返す。	知識・理解	ぐんぐんシート (1)				
	3	トンボ、バッタがこん虫であることをとらえる。	思考	ぐんぐんシート (2)				
補充発展	1	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 50%;">補充的な学習</th> <th style="width: 50%;">発展的な学習</th> </tr> <tr> <td>こん虫の体のつくりを復習しよう。</td> <td>いろいろなこん虫の頭部を詳しく調べよう。</td> </tr> </table>	補充的な学習	発展的な学習	こん虫の体のつくりを復習しよう。	いろいろなこん虫の頭部を詳しく調べよう。	補充的な学習 知識・理解 発展的な学習 思考	学習カード 学習カード
	補充的な学習	発展的な学習						
こん虫の体のつくりを復習しよう。	いろいろなこん虫の頭部を詳しく調べよう。							
第2	4	トンボやバッタの幼虫は、チョウのように蛹になってから成虫になるのかを話し合い、それぞれの幼虫の飼い方を知り、飼育して、どのように育て成虫になるかを調べる。	関心・意欲・態度	観察				
	5	不完全変態のこん虫の育ち方をチョウのなかま(完全変態)の育ちかたと対比してこん虫の育ち方をまとめる。	技能・表現 知識・理解	ぐんぐんシート (3)				
第3次	6	こん虫の食べ物とすみかを以下の観点で話し合う。 すみかには、食べ物があるのか。 こん虫のすみかは、外敵からのかくれ場所になっているのか。 こん虫の成虫は、すみかにたまごを生むのか。	関心・意欲・態度 思考	ぐんぐんシート (4) 観察				
	7	こん虫のすみかを調べ、食べ物との関係についてまとめる。	知識・理解	ノート				

4、補充・発展的な学習の位置付け

補充的な学習の位置付け

こん虫の体の作りについて十分に理解できていない児童がいることが考えられる。その児童にいろいろなこん虫の体のつくりを観察させ復習させる事でその定着を図る。

発展的な学習の位置付け

こん虫の頭部(特に口)を観察させることで、第3次で学習するこん虫の食べ物について考えるという点につなげることができる。

(5) 補充的・発展的な学習を一人で指導する場合の指導

本時のねらい

補充的な学習

こん虫のからだは、頭・胸・腹からできていて、胸にはあしが3対6本あることが理解できる。

発展的な学習

いろいろなこん虫の頭の部分を詳しく調べることができる。

準備

補充的な学習

チョウ、アリ、トンボ、バッタ、カブトムシ などのこん虫、クモ、ダンゴムシなど
 こん虫図鑑、学習カード

発展的な学習

チョウ、アリ、トンボ、バッタ、カブトムシ などのこん虫、こん虫図鑑、学習カード

展開 (太字は学習活動 細字は教師の支援及び留意点)

補充的な学習	発展的な学習	
1 チョウ、アリ、カブトムシなどのこん虫を裏返しにしてスケッチし、こん虫のからだの特徴をもう一度学習する事を知る。 ・教室の前面の黒板を利用し、本時のめあてと内容を説明する。 ・こん虫が、苦手な児童には、こん虫図鑑などを用意しておき利用させる。	1 こん虫の特徴についてノートに記入する。 ・教師が補充的な学習を行っている間に、前回の授業の復習を一人一人のノートに思い出させて記述させる。	5分
2 こん虫のからだを学習カードにスケッチする。 ・教師が発展的な学習を行っている間にこん虫をじっくり見させてスケッチさせる。 ・それぞれのこん虫の頭・胸・腹をしっかり教え、確認させる。	2 こん虫の頭の様子を観察し、こん虫によって違いがあることを調べる。 ・教室の背面黒板を利用し本時のめあてと内容を説明する。 ・こん虫の頭に着目させ学習カードに記録させる。	20分
3 補充的な学習を行った児童同士で、スケッチを見くらべ、どんなこん虫でも体のつくりが同じことを理解する。 ・友達のスケッチと自分のものを比べさせこん虫の体のつくりを理解させる。	3 頭のつくりと食べ物の関係について考える。 ・チョウの口、アリの口など口に着目させて食べ物との関係を考えさせる。	10分
4 本時の学習のまとめをする。 ・スケッチしたことをもとに、それぞれの学習の感想を聞く。 ・ぐんぐんシートにまとめを記入させる。		10分

評価規準 (本時)

補充的な学習

こん虫のからだは、どれも、頭、胸、腹の3つの部分からできていて、胸にはあしが3対6本あることを理解している。 (知識・理解)

発展的な学習

こん虫の生活に合わせて口の形が変化し、食べ物にも違いがあることを考えることができる。 (思考)